

令和3年度 第1回甲州市総合教育会議(書面開催) 議事

1 学校統合に係る進捗状況(報告) 資料1

前回(令和3年2月15日開催)の令和2年度第2回総合教育会議以降の勝沼中学校と大和中学校の統合に向けての進捗状況について報告いたします。

2 勝沼中学校・大和中学校の統合に伴う条例改正について 資料2

令和4年度から大和中学校を勝沼中学校に統合することに伴い、関係する2つの条例について、資料2のとおり所要の改正を行うこととし、令和3年甲州市議会9月定例会へ条例案の提出を予定しております。

3 その他

○新型コロナウイルス感染者発生時における学校での対応について 資料3

教育委員会では、文部科学省のマニュアルに基づき、新型コロナウイルス感染者が発生した際の臨時休業等の判断基準について資料3のとおり定めており、今般の新型コロナウイルス感染症の県内感染者の急激な増加、甲州市児童クラブでのクラスター発生を受け、改めてその内容の確認を行ったところです。今後においても、この基準に沿った迅速な対応を行っていくとともに、国・県からの通知や、保健所、学校医の指導に従い、的確な判断をしていきたいと考えております。

【送付資料】

- ・ 令和3年度第1回甲州市総合教育会議 市長ごあいさつ
- ・ 別紙1：令和3年度 第1回甲州市総合教育会議(書面開催) 議事
- ・ 別紙2：ご意見・ご質問等記入用紙
- ・ 資料1：勝沼中学校と大和中学校統合について
- ・ 資料2：甲州市立学校設置条例及び甲州市学校体育施設開放条例の一部を改正する条例(条例の概要、条例案、新旧対照表)
- ・ 資料3：3-1 臨時休業等の判断基準について
3-2 学校の新しい生活様式 Ver.6(文部科学省 R3.5.28) 抜粋資料

令和3年度第1回甲州市総合教育会議(書面開催) 議事録

1 学校統合に係る進捗状況(報告)

NO	委員	ご意見等
1	石川委員	<p>本来ならば、私共教育委員も説明会等に伺い、その経過を注視すべきところ、教育長、教育総務課の皆様方に一任で誠に申し訳なく思っております。何回にもわたる説明会で保護者の皆様方の気持ちも統合に向けて進んでいることと思います。</p> <p>これからは、その実現に向けて詰めの作業へといくことでしょうか。当事者の皆様方の意見に沿うべく慎重に進んでいくべきと思います。</p>
2	加藤委員	<p>市内中学校の適正配置に関する指針に基づいて、学校統合の説明会や準備委員会等がきめ細かくかつ丁寧に進められていると思います。従って、生徒、保護者、地域住民等の理解も確実に得られているのではないかと感じています。</p> <p>しかしながら、まだまだ課題はあると思われます。今後も、生徒の思いを第一に、生徒が確かな学力を身に付け、心身共に健やかに成長できる教育環境を確保するという視点で取組を進めることを大切にしたいと考えます。</p>
3	荻原委員	<p>昨年の市長の統合方針決定表明以後、教育長はじめ教育委員会として何度も地元や保護者の方々に対して丁寧に説明を重ねてきたことは、とても重要な対応であると思います。</p> <p>さらに、統合に向けての諸課題を細大漏らさず解決することは大変なご苦労だと思えます。</p> <p>今後、地元や保護者の方々に、市長から直接ご挨拶される機会をつくられたらいいかでしょうか。</p>
4	市長	<p>昨年11月の統合方針決定から、教育委員会においては、説明会、準備委員会等何度となく行い、統合に向けて着実に事務を進めていただいていること、また、地元の方々や保護者の皆様には、様々な不安もある中で、統合に向けてご協力いただいていることに大変感謝しております。</p> <p>地元や保護者の方々には、何らかの形で直接ご挨拶する機会をと考えておりますが、年明けには地域代表の方々とのタウンミーティングの予定もありますので、そうした機会があるごとに感謝をお伝えしていきたいと思っております。</p>

2 勝沼中学校・大和中学校の統合に伴う条例改正について

NO	委員	ご意見等
1	石川委員	<p>条例等、細かく改正することで問題の起きた場合に確認できるので、その都度、的確に改正されたい。</p>

3 その他(新型コロナウイルス感染者発生時における学校での対応について)

NO	委員	ご意見等
1	石川委員	<p>コロナ発生当初より、いち早く、マニュアル作成に取り組み、厚労省・文科省のマニュアルに照らし合わせての対応に頭が下がります。どうすれば、withコロナでの学校生活が安全にできるのか・・・大変だと思います。</p> <p>もし、できるのなら、授業に出られる先生方が夏休みの間にワクチン接種できると、生徒も保護者も安心かと思えます。</p>
2	加藤委員	<p>教育委員会が感染者が発生した場合の状況を想定した臨時休業等の判断基準や対応マニュアルを示すことは、学校現場の混乱を防ぎ、児童生徒の健康と安全を守るために極めて意義あることだと思います。</p> <p>また、最近では感染症に関する様々な情報が過度に不安を助長させているように感じることも少なくありません。適切な危機意識をもって学校における感染症対策・対応が進められるように、正しい情報の積極的な発信も大切であろうと思います。</p>
3	荻原委員	<p>全国的に感染が急拡大する中、身近なところにも感染者が出る可能性が高いと思われます。学校で感染者が出た場合は、国や県の指導に従って「命を守る」対応をしてほしいと思います。</p> <p>学校関係者のワクチン接種は済んだのでしょうか？</p> <p>各自が感染対策をしっかりと行い、学校教育活動が継続できることを望みます。</p>
4	市長	<p>ワクチン接種については、市民全体では現在までに約13,000人、全体の45%の方が2回の接種を済ませています。その中で、教育委員会で各学校と調整を行っていただきながら、学校関係者の方にも優先的な接種を実施し、1回目接種済みが97.6%、2回目接種済みが66.9%(令和3年8月30日現在)となっています。</p> <p>最近の全国の感染状況から見ても、子どもたちへの感染が広がってきているため、今後も感染症対策に加え、この特殊な状況におかれた子どもたちの精神的な面などへも教育委員会と各学校が協力してケアを行っていただくことを期待しています。</p>